

市誌編さんだより Vol.5

「高浜市誌 第二巻」の編さんから約40年。本格的に市誌編さん事業がスタートしました。奇数月の1日号にて編さん状況を紹介します。

平成29年度 生活誌部会聞き書き調査 成果報告会

聞き書き調査では、「暮らし」「想い」など資料から読み取ることのできない高浜市の歴史について、市民の皆さんの記憶から紐解いています。

今年度は、吉浜地区の養鶏業と高取地区の暮らしをテーマに取りあげ、7人の市民に語り手として協力をお願いし、聞き取りを行いました。現在は、その内容を冊子「新編高浜市誌『高浜市のあゆみ』資料」として発刊するため、編集作業を進めています。

報告会では、語り手をゲストに迎え、調査に参加した名古屋市立大学の学生から、かつての養鶏業の姿や未来に向けての展望、三河地震のエピソードや子どもたちの昔遊びなどについて紹介する予定です。「そういえば、昔、こんなことがあった!」といった、来場者の皆さんからの発言も交え、みんなで楽しく語り合ひましょう。

と き 3月24日(土) 午後1時30分～4時
と ころ かわら美術館 3階モノコトギャラリー

※参加無料・申込不要

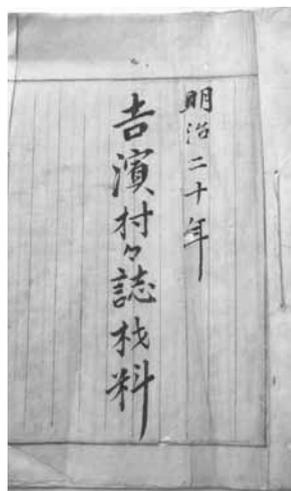


市誌編さんの現場から

③

調査の中で新たに見つかった高浜市にまつわる「ヒト・モノ・コト」などの情報を速報として紹介します。

『吉濱村々誌材料』



明治20年に作成された、吉浜村誌の原稿が見つかりました。村の沿革や、当時の村に農家や商家が何軒あったのかなどの記録が掲載されているとても貴重な資料です。以前このコーナーで、高浜村誌の原稿を紹介しましたが、今回の資料も同じような構成で書かれています。当時、近隣の村同士が足並みをそろえて発行の準備をしていたのでしょうか。

- ◇今回の市誌編さんは、専門家の調査だけでなく、市民の調査協力員や大学生、中高生と聞き書き調査・執筆を行います！また、自宅などに高浜市に関する資料（特に明治時代～昭和）がありましたら、ぜひ情報を寄せてください。
- ◇市誌編さん事業に関する詳しい内容は、市公式ホームページの「文化スポーツグループ」のページで紹介しています！

問合せ先 いきいき広場内文化スポーツグループ ☎52-1111（内線330）